

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援スパーク稲城オレンジ		公表日		2025年 2月 26日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	2	・人数によっては狭すぎると感じるケースもありますが、活動内容や職員間の連携で対応しています ・法令を遵守したスペースを確保し、利用児童の特性と活動内容を考慮しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	4		・バリアフリー△(車いす) ・トイレに踏み台がないのであると良い	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	1	※1名無回答 ・清潔に保っており、壁がコンクリートだが的などで覆われ安全面に配慮されています。 ・余計なものが片付いており、私物の置き場が分かりやすく、白が基調でクリーンなイメージ。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	3	・職員配置をしたうえで、状況に応じて相談室の利用も認めています。		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	1			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	1	・毎朝ミーティングがあり、そこで職員間で意見交換をし、共通理解をしています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	1	・結果を職員皆に共有いただけたことに加え、すぐに改善、行動へ繋げています。(面談の実施等)		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	・多機能事業所の良さを生かし、児童分野での意見交換を積極的に行っています。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	1	・会議では利用児童にかかわる職員で意見交換し、モニタリング内容等を確認しています。アセスメントは意見が偏らぬよう色別化して分析結果を共有しています。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0			

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	1	・職員がいつでも確認できるようにガイドラインを全職員に配布し個別支援計画会議の際に計画内容を読み合わせています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	1	・リーダーが中心となり、職員の意見をまとめています。 職員間での理解のずれを起こさないように議事録を用いて共有しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	1	・常に新しい情報を探し、事業所で行えるよう工夫しながら取り入れています。 ・定期的に見直し、ここで情報収集したものを共有し取り入れています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	※1名無回答 ・利用者の状況を見て、必要があれば個別か集団か利用保護者との話し合いの場を設けています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	※1名無回答	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	2	・声掛け・振り返りを出来る雰囲気づくりを心がけています。 ・支援前のディスカッションでは以前の支援の振り返りを行ったり、見える化というツールを用いてその場にはいない職員とも状況の共有ができるよう工夫しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	1	・日々記録に残し、情報を共有し、支援の改善につなげています。 ・日々の支援で疑問点があった時は職員間で検証し、話し合ったり、実践的な研修に繋がっています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0		
関係機関や保護者との	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	1	※1名無回答 ・利用保護者の求めに応じ、関係機関と積極的に会議を開催しています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	1	・前年度保育園の移行ができた実例があり、月に1回保育園との連携に努めました。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	2	※1名無回答 ・利用保護者の希望により就学支援シートで行っています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					

連携	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)			※1名無回答 ・子ども部会参加時行っています。 ・必要に応じ連絡しています。	
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7	2		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	7		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	1		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	2	・年3回の懇談会 ・支援風景を見ていただき、フィードバック時に留意点や狙いについて共有しています。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	9	1	・モニタリング時、個別支援計画発行時計画書を見ながら説明を行っています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	9	1	・年に数回開催し、回を重ねることに参加も増えている。保護者が知りたいことを会ごとに題材として挙げ、提供しています。 ・時間を設けたり、少しの会話の中でも相談や不安に応じています。	・相談する場の提供や、情報共有の場としてもっと交流が増えるといい
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	※1名無回答 ・保護者からの求めに応じ可能な限り対応しています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	0		
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	7		
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0		
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0		

非常時等の対応	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1	※3名無回答 ・利用時記入していただく相談票に記載されており、その後服薬が始まった際は利用保護者から申し出てもらっています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	※3名無回答 ・会議は行っていますが、医師に基づく対応ではなく、保護者との同意のもと支援しています。 (小麦粉粘土、牛乳パックや卵パックを使った製作など)	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	※1名無回答	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	0		